

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	消防訓練計画を立てたが延期となり計画通りに出来なかった。 地震、水害等の災害時の備蓄、非難訓練のあり方が周知できていない。	火災、地震、水害時の避難訓練を地域を巻き込んで実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・火災、地震、水害時の避難訓練マニュアルを参考に計画書を作成する。 ・実際に行なう日程を決める。 ・避難訓練の案内を作り、地域の方へお知らせ 協力願います。(地域の班長へ相談)連携体制を構築していく。 	3ヶ月
2	12	入居者の方が重度化となり今までやってきた地域との交流が厳しくなってきた。	住み慣れた地域で重度になっても、見取りまで支援できる体制を強化していく。	<ul style="list-style-type: none"> ○朝のあいさつ運動のあり方を見直す。 ・坂道を下り公民館の前で朝のあいさつ運動を行なっているが、車イスでの散歩が厳しい時はリフト車で移動する等の工夫を行なう。また地域の方のボランティアを募る。まず、地域の方への声かけを行なう。地域の班長会等で相談、依頼を行う。 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。